

日本クラフトビール業界団体連絡協議会



略称：クラビ連

2022年4月23日発足

【発起団体】 日本クラフトビール業界団体連絡協議会



全国地ビール醸造者協議会（JBA）

全国地ビール醸造者協議会（Japan Brewers Association）は、1999年3月に、全国各地の小規模醸造所の業界団体として、以下の4点を目的として設立されました。

- 1.クラフトビールの品質向上・技術研鑽
- 2.クラフトビールの市場拡大
- 3.酒類製造業者としての税務執行と要望
- 4.業界団体として、情報収集・管理、調査研究・課題検討など



日本地ビール協会（CBA）

日本地ビール協会は、ビール文化の普及と振興及びビールが醸す人々との交歓を目的に1994年に発足しました。当会では「ビアスタイル」（ビールの種類）ならびにテイasting技術の啓蒙を中心として次のような活動をしております。

1. ビアテイスターの育成・認定
2. ビール審査会の主催
3. 「ジャパン・ビアフェスティバル（ビアフェス）」の主催・共催
4. ビールを通じた国際交流



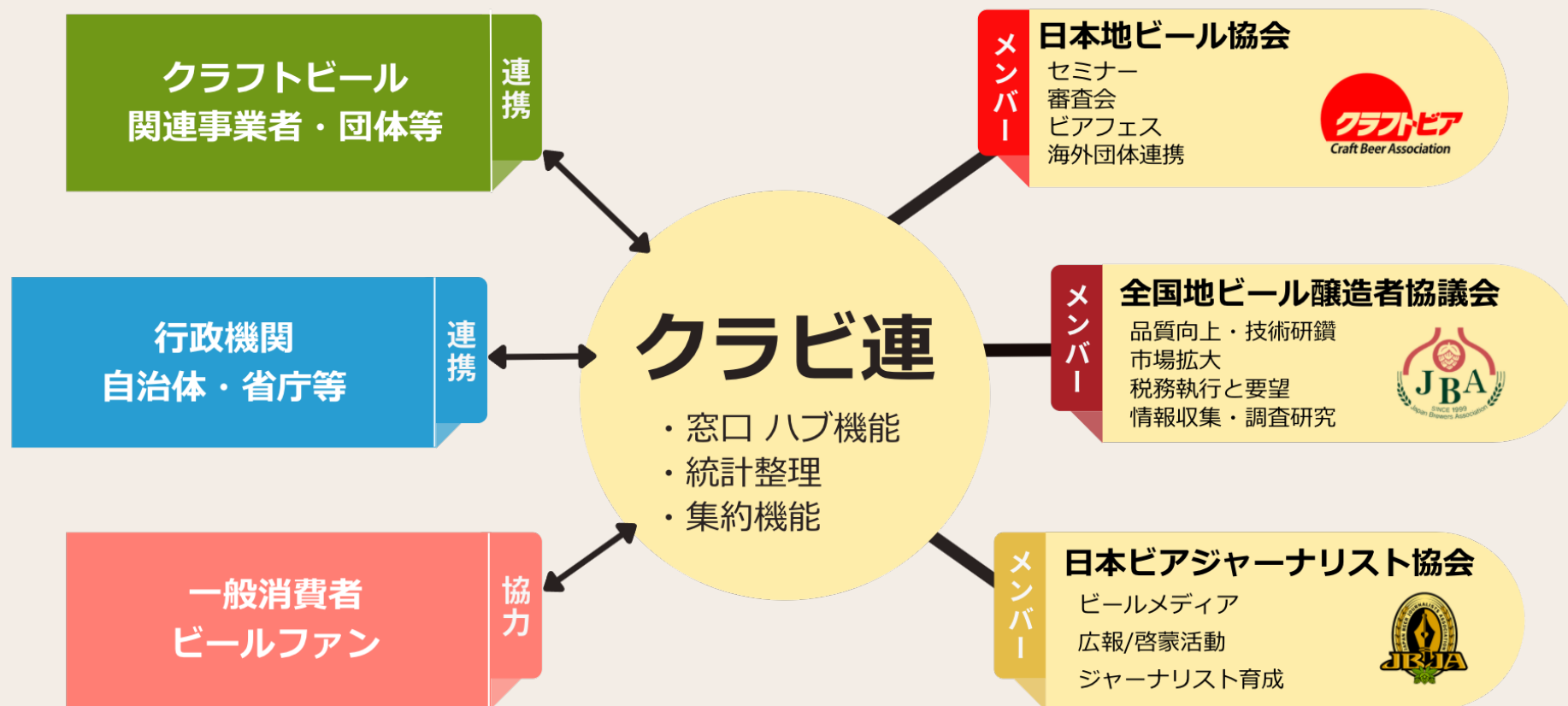
日本ビアジャーナリスト協会（JBJA）

2010年7月、数々のビール書籍や専門誌を出版し、国際的なビアコンテストでも審査員を務める藤原ヒロユキの呼びかけにより設立。公式サイトやSNSを通し情報発信を行うビールに特化したバーティカルメディアとして確立。

2012年9月からは「ビアジャーナリストアカデミー」を開講し「ビールの伝え手」の育成も行い、これまでの卒業生は300名を越える。卒業生は著述家、YouTuber、ビールメーカー広報、イベンター、料飲店経営など、様々なビール分野で活躍する人材を輩出している。

<https://jbja.jp>






日本クラフトビール業界団体連絡協議会 団体間の連携



【目的】 日本クラフトビール業界団体連絡協議会

- 1.業界のコミュニケーションハブ**
- 2.品質向上のため知見を共有**
- 3.クラフトビール環境を整え、市場規模を拡大**
- 4.醸造所経営基盤の改善強化（酒税減税等の訴え）**
- 5.ビール文化の啓蒙・広報活動**

日本クラフトビール業界団体連絡協議会（略称：クラビ連）

-  業界のコミュニケーションハブ
→ **窓口、意見集約機能、関係事業者のリスト作成・管理**
-  品質向上のため知見を共有
→ **各団体の活動相互支援、研修会の企画実施**
-  クラフトビール環境を整え、市場規模を拡大
→ **イベント、エキスポなどの企画運営、認知・市場拡大**
-  醸造所経営基盤の改善強化（酒税減税等の訴え）
→ **ロビー活動の支援・協力、情報収集**
-  ビール文化の啓蒙・広報活動
→ **情報発信（サイト運営）、広報活動、メディア対応**